

ENJIN 01 in 市原

メッセージ案

Maiko Ota Toshiyuki Konishi

キャッチコピーの考え方

市原には、千葉の真ん中、多くのゴルフ場、チバニアン、SDG'S未来都市宣言、イチハラ推し活制度（イチオシ）など、いろいろな推しポイントがありますが、

大切なのは、今ある物事を伝えることではなく、  
若者や若い家族にとっての新しい幸せが垣間見えることかと思います。

まるで、何もない原っぱに眠っている種が芽吹き、大きく育っていくように。

ゼロから 1 を生むENJIN01 の姿勢に即して、ゼロから  
新しい可能性、新しい幸せを考える 3 日間にしたい。

そんな思いをベースに、これからのイチハラの合言葉になるような言葉を考えました。

千葉の真ん中に集まりたくなったり、イチハラの人々、  
千葉の人々が「自分ごと」として未来を考えたくくなるような...  
そんな言葉になればいいなと思います。

キャッチコピー案

# イチハラ、ハピネス。

ENJIN 01 in 市原

若い人がイチバン集まりたくなる街イチハラへ！

未来に向けて動き出す「イチハラ」が、新しい「しあわせ」を発信する3日間です。

# 市原は、 文化の原っぱ、 未来の原っぱ。

ENJIN 01 in 市原

市原は、まだまだ原っぱのような街。でも、なんでも生まれる可能性に溢れた街。  
新しい時代の真ん中へ向け、原っぱから未来のアイデアを生む3日間にぜひ、参加してください。

# せかいいちはら、はじめます。

ENJIN 01 in 市原

若者たちが住みやすい街へ。家族で住みやすい街へ。素敵な文化がある街へ。  
未来に向け、豊かでしあわせな「せかいいち」になるきっかけに、ぜひ参加してください。



# 未来への「イチオシ」 をイチハラから。

ENJIN 01 in 市原

未来に向けて、市原は、千葉は、日本は、何を「イチオシ」にしていくべきか？  
イチハラの活動から未来のアイデア、新しい時代を生み出す3日間が始まります。